

令和7年度 地域連携推進会議 報告

施設名 社会福祉法人すぎのこ会 ひのきの杜・ひのきの杜共生
住 所 栃木市岩舟町曲ヶ島806-1
会 場 ひのきの社会議室
開 催 令和8年2月20日(金) 14時~16時
出席者 利用者代表 2名 保護者代表 2名 地域の関係者 1名
市担当者・福祉に知見のある方 1名 経営に知見のある方 1名
施設職員 5名

議事録

1 会議の目的

令和7年度より、入所系施設において地域連携推進会議の開催が義務付けられた。

この会議等の機会をとおして地域に開かれた場所を目指し、地域関係者の方々に施設を知っていただくとともに、地域との協同やサービスの質の向上に繋げていくことを目的とする。

令和7年度は第1回会議として、ひのきの杜とひのきの杜共生は2施設合同にて開催した。

2 開会の挨拶

岩崎理事長(ひのきの杜施設長)より、本会議の目的・内容・効果等の説明及び、今後も地域の方々と繋がり協同し、互いに助け合う地域共生社会の実現に向けて、皆様のご理解とご協力を賜りたい旨をお願いした。

3 出席者紹介

出席者より自己紹介をいただき、施設側より所属機関や業務役割について説明した。

4 施設等やサービスの透明性・質の確保

(1)ひのきの杜・ひのきの杜共生について

定員や対象者、主なサービス内容、入所施設における課題等の概要を説明した。障害特性等の説明に加え、周囲の方の理解やサポートが地域生活を叶えていく上で重要である旨を説明した。

(2)利用者の生活の様子

日中活動や食事、入浴等における生活の様子や、障害特性等における介助度や支援の状況等を説明した。

(3)経営状況の報告

令和6年度の財務状況及び人事労務状況等について説明した。

(4)災害の備え、BCPの策定状況について

施設周辺の災害リスク、災害への備え、BCPとして施設間で協力し合う体制づくりや地域避難者の受入に関する災害協定等について説明した。

5 施設と地域の連携

(1)近隣からのご意見・ご要望等

苦情ご意見等については、特に受理していないことを報告した。

ご要望については、災害発生時に一般避難所での生活が困難な近隣住民の受入及び静和まちづくり協議会より買い物支援(車輛の貸出等)への協力依頼を受けていることを報告した。

(2)社会参加・地域交流・地域貢献

買い物やイベント等を通じた社会参加と地域交流、学校訪問等を通じた心のバリアフリー活動の実践、地域活動における施設スペースの開放や栃木市社会福祉協議会との連携等について報告した。

6 利用者の権利擁護

(1)虐待・事故・ヒヤリハット・苦情

令和6年度における状況を報告した。

(2)支援者の様子

勤務状況や主な業務内容、権利擁護や感染症に関する研修の開催状況、職場環境改善に向けた機器の導入状況等について説明した。

(3)利用者の意向に関するアンケート結果

令和6年度におけるアンケート集計結果及び今後の取り組み等について説明した。

7 本日の会議の振り返り・質疑応答

出席者より、以下のお話やご質問をいただき回答した。

- ・外出した際、以前よりも周囲の方々の障害者に対する理解を感じる。
- ・支援を受ける側として、利用者は職員に気を遣っている時もあることを知っていてほしい。
- ・外国人材の方は親切丁寧で頑張っており、有難い。
- ・災害時において避難所としての受入れ及び食料等の備蓄品に関して、どのように準備しているか→(回答)近隣自治会と災害協定を締結しており受入れ可能であること、限りはあるが地域の方への備蓄品を準備している。

8 施設見学

会議終了後、2つの施設を見学し、生活の様子等を見ていただいた。

引き続き、このような機会を大切に、皆様の協力を得ながら、より良い施設運営に努めてまいります。